

2011年8月29日

東急線の車両では初めてのオリジナル商品
オリジナルプラレール「東急電鉄 5000系 田園都市線」を発売します！

東京急行電鉄株式会社
株式会社東急百貨店

東京急行電鉄株式会社（以下、東急電鉄）と株式会社東急百貨店（以下、東急百貨店）では、オリジナルプラレール「東急電鉄 5000系 田園都市線」を10月8日（土）に発売します。

約50年にわたり男の子を中心に愛され続けている「プラレール」（*発売元：株式会社タカトミー）。これまで新幹線を始めとして、日本全国の鉄道車両モデルが製造、販売されてきました。

この度、お客さまからの多数のご要望にお応えし、田園都市線で活躍する5000系の車両を発売します。2001年の「東京メトロ南北線・都営三田線・東急目黒線 相互直通運転開始1周年記念 3社・局共同企画」で製作した東急目黒線3000系の販売以来、10年ぶりの発売になる当商品は、東急線では初めてのオリジナルの車両モデルとなります。販売場所は東急百貨店各店と鉄道フェスティバルのイベント会場などで、初回数量は12,000個です。

オリジナルプラレール「東急電鉄 5000系 田園都市線」の概要は、別紙の通りです。

以上



プラレール

© TOMY 「プラレール」は株式会社タカトミーの登録商標です。

【別紙】

オリジナルプラレール「東急電鉄 5000系 田園都市線」概要

商品名	<タカラトミー> オリジナルプラレール「東急電鉄 5000系 田園都市線」
商品形態	先頭車両・中間車両・後尾車両の3両1パッケージ
発売日	2011年10月8日(土)
初回製作個数	12,000個
販売価格	2,401円(税込)
販売場所	<東急百貨店> 各店 玩具売場 本店6階、東横店東館7階、吉祥寺店6階、たまプラーザ店5階、札幌店8階 <第18回 鉄道フェスティバルの会場(日比谷公園)> 東急電鉄ブース 10月8日(土)・9日(日)の2日間

東急5000系とは

5000系は「人と環境に優しい車両」を設計コンセプトに2002年5月に登場しました。

ホームと車両の出入口の段差縮小や吊り手の一部と荷棚を低くするなどバリアフリー化を図るとともに、窓ガラスへの熱線吸収・紫外線カットガラスの採用、冷房効率のアップなど、アメニティーも向上させています。また、東急線の車両として初めてドア上部に停車駅や乗換案内を表示する液晶ディスプレイを設置するなど、お客さまの利便性向上に努めた車両です。

さらに、東日本旅客鉄道と東急車輛製造が共同開発した通勤形量産車両E231系をベースとして部品を共通化するなど、コストダウンを図り、各機器の低騒音化と集約による軽量化により、従来の主力車両であった8000系に比べ、使用電力を約40%削減しています。

現在、東横線、目黒線、田園都市線で活躍しています。

プラレールとは

タカラトミーのロングセラー鉄道玩具「プラレール」は、1959年にプラレールの原型である「プラスチック汽車・レールセット」が発売されてから半世紀、身近な“鉄道”をテーマに、子どもたちが社会を学び、創造力を育む玩具として愛されています。青いレールを自由につなげて線路をレイアウトし、3両編成の列車を走らせることが基本の遊び方です。発売当時から現在まで、青いレールの規格は統一されており、現在では親子三世代にわたり親しまれています。日本国内ではこれまでに、累計約900種類、1億3600万個以上を販売しているほか、最近では「プラレール」ブランドとしてアパレル、文具雑貨など500以上のライセンス商品も発売しています。

以 上